

映画製作に係る製作協力に関する調査特別委員会の廃止を求める決議

市長は、平成26年6月定例議会に市制施行10周年記念事業の一環として行う映画製作に係る540万円を負担金として計上したが、事前に映画会社等と結んでいた映画製作に関する協定書や覚書では、赤磐市映画製作協力実行委員会（仮称）を組織し5,400万円の協賛金を集め、製作会社に資金提供するとの内容が含まれていた。

これに対し、議員の間から5,400万円が集まらなかった場合、不足分を市が負担することになるのではないかとの声が上がリ、市長が説明した「540万円以外の支出は絶対はない」との説明に対しても、議会内では不信感が高まっていくことになった。

加えて、協賛金の集め方に対しては、割当的寄附金等の禁止を規定している地方財政法第4条の5に抵触するのではないかとの疑念も生じた。

赤磐市議会はこうした件について、地方自治法第100条第1項の規定により赤磐市の事務に関する調査を行った。

調査は、平成27年9月29日の第1回を皮切りに平成28年3月14日まで、通算10回の委員会を開催した。その間、友實市長に対する参考人質疑のほか、内田副市長など延べ8人に対する証人喚問を行った。

その結果、次のことが明らかとなった。

市長は、医師確保のために協力依頼をするなかで知り合ったオオシマ氏から、市のPRに役立つかもしれないということで松竹撮影所の北川社長を紹介された。

市長は平成26年3月末に北川社長と会い、特産物をテーマとした映画製作をしているという話になり、赤磐市でロケを考えてほしいとお願いした。

5月2日に松竹撮影所の関係者が来庁し、映画の大枠、協力方法について協議した。

5月12日に総務文教常任委員会（協議会）で映画製作に協力することについて説明し、19日には「種まく旅人」シリーズ1作目の舞台となった大分県臼杵市に職員を派遣し、経過や協力体制、負担金等について調査した。その後、松竹撮影所と調整を行った。

6月2日の議会全員協議会において、市が実行委員会を設置し5,000万円程度の協賛を募ること、そのうちの540万円を、赤磐市をロケ地としたシナリオを書く費用として6月補正予算に計上していること、この日の15時から協力についての協定書を松竹撮影所と締結し、その後記者発表することを報告した。

このうち、協定書に規定する製作協力について、製作協賛金の金額などを具体的に規定した覚書を締結した。具体的には、市が赤磐市映画製作協力実行委員会（仮称）を組織し、実行委員会は製作協賛金として5,400万円を収集し、映画製作会社である株式会社エネットに支払うこと。5,400万円のうち、市が支払う540万円は議会の補正予算可決を条件に負担するということを規定しているというものである。

なお、市長は協定書、覚書については6月補正予算の議決を待って締結することを基本にしたかったが、映画会社に7月の桃の収穫期、最盛期をむかえる赤磐市の全体を見てもらい、映画の

準備に入ってもらいたいため、6月当初に協定を結んだということであった。

さらに、議員の中で、5,400万円が集まらなかった場合、不足分を市が負担することになるのではないかの懸念に対し、平成27年7月16日に覚書(2)を締結し、実行委員会が集める協賛金に不足が生じた場合には、株式会社松竹撮影所及び株式会社エネットが集める協賛金の中から補填することを明記した。

また、税務署と協議の結果、協賛金を実行委員会に支払った場合には広告宣伝費としての経費処理が認められないことから、協賛会社から株式会社エネットに直接支払われていること。協賛金については、映画の趣旨を説明し、この映画を市制施行10周年記念事業の柱に据えたいということから、協賛してもらえるものならお願いしたいということで、市長、副市長が協賛のお願いに行ったが、副市長は指名業者のところには行っていないこと。依頼にあたっては、強制的に寄附を割り当てているものではないとの証言も得た。

昨年12月22日の時点で協賛会社は18社であり、そのうち3社が赤磐市内の企業であることも判明した。

一連の調査を通じ、協賛金が目標額に達しなかった際の懸念は払拭されたものとする。

また、協賛金の依頼等についても、強制的に寄附を割り当てたという事実は確認されず、適正であると判断される。

こうしたことから、先に開かれた第5回映画製作に係る製作協力に関する調査特別委員会では複数の委員から、調査はほぼ終わったとして結論を出すべきとの意見が出されたが、採決には至らなかった。

しかしながら、これ以上調査を続けることは無用の混乱を招くことにもなりかねないとするものである。

以上のことから、映画製作に係る製作協力に関する調査特別委員会の廃止を求める。

以上、決議する。

平成28年3月18日

赤磐市議会